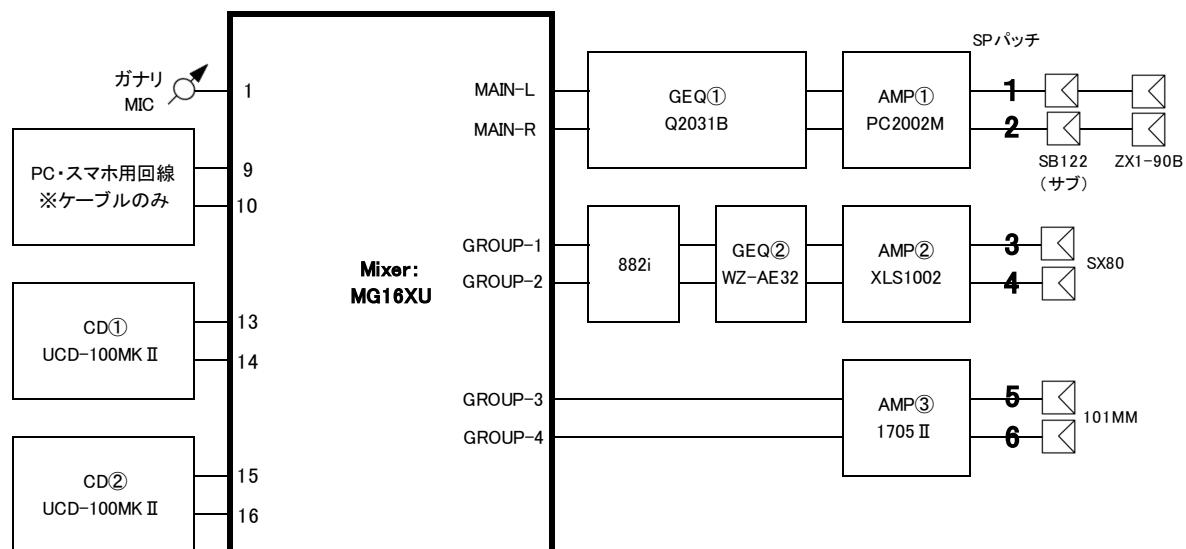


## アトリエ第Q 藝術 音響プリセット配線図



### 【注意事項】

#### ① 仕込み時

- ・上記の他にワイヤレスマイク回線×3 および Lexicon MX200 のセンド／リターン回線をパッチ盤経由で利用可能です。その他のオプション機材をご希望の場合は劇場スタッフまでお声掛けください。
- ・メイン ZX1 とサブウーファーSB122 はパラレル接続により 2 回線で鳴らす仕様となっております。**クロスオーバーポイントを変更したり、メインとサブのレベルを個別に設定したりすることはできません。**
- ・ZX1 および SX80 は、アンプの定格出力がスピーカーの許容入力を上回っているため、アンプのつまみを振り切るとスピーカーの故障につながります。**劇場側の設定を超えてつまみを回さないでください。**
- ・**音響電源は 15A×1 口です。**常設機材を全て使用した場合、500～600W の電力消費が見込まれます。大容量のパワー・アンプの持ち込みはご遠慮ください。

#### ② 公演期間中

- ・退館時には全ての機器の電源を落とし、ブース後方の音響ブレーカーを「切」にしてから退館してください。
- ・近隣には住宅もございます。劇場スタッフから音量等について指示があった場合は従うようにしてください。

#### ③ 公演終了後

- ・ミキサーの設定、パッチ盤の配線、スピーカーの吊り位置は**全て現状復帰**してください。
- ・GEQ①②を使用した場合は、必ず公演終了後に設定をフラットに戻してください。
- ・退館前に劇場スタッフ立ち会いのもとアウトチェックをお願いいたします。